

令和6年度実施 協働事業

# 事業提案書(案)

## 目 次

### ● 市民提案型協働事業

- ① 特別支援学級へ、リトミックを取り入れた支援…………… P1

令和5年6月  
平 塚 市

(宛先)  
平塚市長

団体名	あいあいリトミック
代表者	相原 真由美
事業担当課	子ども教育相談センター
提案型	<input type="checkbox"/> 行政提案型 <input checked="" type="checkbox"/> 市民提案型 ( <input checked="" type="checkbox"/> 自由部門 <input type="checkbox"/> テーマ設定部門 )
新規・継続	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 (提案1年分) <input type="checkbox"/> 継続 (令和 年度～)

協働事業について、次のとおり事業提案します。

1 提案内容 (事業担当課との意見交換をもとに、具体的に詳しく記入してください。)

① 事業名	特別支援学級へ、リトミックを取り入れた支援	
② 事業の目的・必要性 なぜこの事業が必要か、どのような市民サービスの向上が図られるのかなど。	<p>生の音楽を使い、教育法の一つであるリトミックを用いて、コミュニケーション能力向上や心身の調和がとれた支援を行う事を目的としている。</p> <p>リトミックを用いて、一斉の活動へ参加の難しい児童も身体を自由に動かしてもらい・言葉の表現が苦手な児童は音で表現する・動と静をリトミックで体験することで生活にメリハリがでる・リズム感が養われる事で生活リズムが整う・新しい刺激を与えることで好奇心が芽生える・自分から進んで動くことで自立を促すなどの、QOLの向上が見込める。生活するうえで切り離すことのできない“音”との関わり方を専門的にサポートすることで、児童の笑顔を引き出せるだろう。</p>	
③ 協働の必要性・メリット なぜ、市と協働で実施したいのか、協働することの必要性を記入してください。 また、市民・団体・市のメリットをそれぞれ具体的に記入してください。	必要性	音楽家による演奏を使用した支援を、児童に届けることができる。
	メリット	(市民のメリット：市民が受けられるサービスや解決される課題など) 生の音楽を体験するよい機会になる。また音楽を通じて自分の身体(五感+筋肉の感覚)を使うことで心と身体の調和が取れ、次の活動にも落ち着いて取り組み、集中力にも繋がる。 音楽による刺激により個々の反応を引き出すことで、心を開き相手を受け入れることにつながる。コミュニケーション能力に不安のある児童にとっては、多様化する社会に必要な能力を身につける補助となる。
		(団体のメリット：行政が持つ情報等の活用や信頼性の確保など) 行政が調整や連絡を担ってくれることで、円滑に事業を行うことができる。
		(市のメリット：団体が持つ専門性やノウハウの活用など) 市が取り組んでいるインクルーシブ教育に協力できる事業と成り得る。

<p>④ 事業のアピールポイント</p> <p>この事業の先駆性、先進性、創意工夫、事業の売りや熱い思いなどアピールできることを記入してください。</p>	<p>我々団体は施設と連携を取りながら個別のプログラムを組み、学校にある身近な楽器や道具を使用し活動する。しかし楽器など、使用できない場合は団体が持ち込むなどして、臨機応変に対応しながら協力したい。また自宅でもリトミックができるように、団体が用意した製作楽器を渡し、その場で終わる事なく次に繋がる工夫も行う。</p> <p>マスク生活になり他人の表情が読みづらくなっていることは、障がいのある児童にとってコミュニケーションが取りづらくなっている一つの原因となっている。リトミックを体操と捉えることで、マスクを外して活動できる環境が作れる。</p> <p>児童の笑顔を第一に考え、自立支援につながるよう音楽の専門性を駆使していく。</p>
<p>⑤ 事業概要・計画</p> <p>スケジュール・人員配置など時系列、箇条書きで具体的に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1施設 年2回 <ul style="list-style-type: none"> <li>1時限やフリータイム時間を使って行う</li> <li>あいあいリトミック2人～3人</li> </ul> </li> <li>・ 打合せ2～3人 <ul style="list-style-type: none"> <li>担当者と打ち合わせ・プログラム作成・楽器製作</li> <li>学校との電話連絡</li> </ul> </li> <li>・ 反省会3人 <ul style="list-style-type: none"> <li>教師にアンケートをとり、それを基に反省会を開く</li> <li>行政や施設へ報告</li> </ul> </li> </ul>
<p>⑥ 役割分担</p> <p>団体、市の役割を具体的に記入してください。</p>	<p>(団体の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業内容制作。</li> <li>・ 事業にかかる事務的作業・運搬作業を担う。</li> <li>・ 事業にかかる機材や道具を準備する。</li> <li>・ 製作楽器を作る。</li> </ul> <hr/> <p>(市の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校と団体とをつなぐ。</li> <li>・ 行政として団体へ助言をする。</li> </ul>
<p>⑦ 他団体との連携</p> <p>この事業に関し、他団体等と連携の実績や予定があれば記入。</p>	





令和 6年度「事業」収支予算書（協働事業だけの金額を記入してください）

事業担当課 子ども教育相談センター

事業名	特別支援学級へ、リトミックを取り入れた支援		
総事業費	37,900円	市の支出	35,900円
		団体の支出（他の収入等）	2,000円

① 収入

金額単位：円

項目	予算額	内容
市の支出	C 35,900円	製作材料費 6,600円 設備費 7,500円 事務費 3,000円 交通費 18,800円
団体の支出	2,000円	団体の他の収入から支出
事業収入	0円	
	円	
収入合計	A 37,900円	

② 支出

項目	予算額	うち市の支出分	積算単価など具体的な内容
製作材料費	6,600円	6,600円	製作楽器 100円×33人×2回
設備費	9,500円	7,500円	ペーパーサート 2,500円 楽譜 2,000円=団体から支出 ロリポップドラム 5000円
事務・消耗費	3,000円	3,000円	PC用紙 500円・色画用紙 500円・シール 500円 ペーパーサート紙 500円・テープ 500円・糊 500円
交通費	18,800円	18,800円	電車代往復 1,200円×2回×2人 バス代往復 1,000円×2回×2人 運搬車用ガソリン代 2,500円×2回×2台
	円	円	
	円	円	
支出合計	B 37,900円	D 35,900円	

- ※ 収入合計 A と支出合計 B 及び市の支出 C と支出合計 D は同額となります。
- ※ 市の支出の他に、県やその他の助成金がある場合は、収入・支出に明記してください。
- ※ 事業の実施及び予算は3月議会での承認により決定されます。
- ※ 協働事業の費用負担の大部分は市の支出であり、事業担当課が主体となり積算作業を行うべきものであることから、本収支予算書は事業担当課の責任において作成する書類となります。



### 名称及び事務局

第1条 本会は、あいあいリトミックと称し、事務局は代表の定めるところに置く。

### 目的及び事業

第2条 本会は、音楽を通じて、豊かな生活をおくことを目的とするとともに、会員相互の親睦と交流を図り、次の事業を行う。

- (1) 子育て世代の親子が交流をもてる場の提供
- (2) リトミックを通じて子供の成長を促す
- (3) 音楽療法を取り入れながら高齢化社会へのアプローチ
- (4) インクルーシブ教育の推進

### 会員

第3条 本会は、前条の目的及び事業の趣旨に賛同するものをもって組織する。

### 役員

第4条 本会に次の役員をおく。

代表	1名	副代表	1名
会計	1名	監査	1名

第5条 役員の任期は2年とし、再任は妨げない。

ただし、欠員により就任した役員の任期は前任者の残任期間とする。

### 総会

第6条 総会は年1回会長が招集する。ただし、会員が必要と認めたとき、若しくは会員の3分の1以上から請求があったときは、臨時総会を開催する。

総会は、会員の総意を民主的に反映する機関として、次の事項を審議する。

- (1) 規約の改廃及び役員の選出
- (2) 事業計画及び収支予算の決定並びに事業報告
- (3) 収支決算及び監査報告の承認

### 役員会

第7条 役員会は代表が必要と認める都度、これを招集する。

### 経理

第8条 本会の経費は、会費、寄付、その他の収入をもってこれに充てる。

会費は年1000円として、本会が指定する方法により納入するものとする。

会費は入会日が7月以降の場合、500円とする。

本会の会計年度は、毎年1月1日にはじまり翌年12月31日に終わる。

### その他の規約

第9条 この規約に定めるもののほか、本会の運営について必要な項目は役員会の議を経て、代表が定める。

この規約は、2023年1月1日から施行する。



# あいあいリトミック

## 令和4年度 事業収支決算書

収入の部	項目	予算額 (円)	決算額 (円)	説明
	補助金	380,000	380,000	市社協 50,000円 平塚市市民活動推進課補助金 330,000円
	会費	680,000	800,835	リトミック 534,000円 コンサート 266,835円
	寄付金	0	13,786	会員からの寄付 13,412円 募金箱での寄付 374円
	その他	40,000	20,000	製作費@10,000×2回
	繰越金	0	0	
	合計	1,100,000	1,214,621	

支出の部	項目	予算額 (円)	決算額 (円)	説明
	会場費	65,200	54,300	レンタル会場費・ピアノレンタル
	講師謝礼費	362,000	326,591	講師料・ボランティア料・リハ費
	設備・修繕費	55,440	47,053	コード・養生テープ・ペープサート
	教材費	20,000	32,622	楽譜・絵本
	製作材料費	111,250	158,271	紙・鈴・シール・フェルト・糊・お面
	交通費	120,000	168,943	ガソリン代・駐車場代
	機材費	147,970	167,090	マイク一式・会場機材
	事務・消耗費	131,780	133,060	PC用紙・PCインク・ファイル・ノート
	雑費	86,360	126,691	お弁当・保険料・著作権・通信費
支出合計	1,100,000	1,214,621		

収入決算額 1,214,621円 - 支出決算額 1,214,621円 = 繰越金額 0円

# あいあいリトミック

## 令和5年度 事業収支予算書

収入の部	項目	前年度 (円)	本年度 (円)	説明
	補助金	380,000	60,000	市社協 60,000円
	会費	680,000	895,000	リトミック 625,000円 コンサート 270,000円
	寄付金	0	0	
	その他	40,000	290,000	コンサート @10,000×4回 リトミック @5,000×2回 音楽療法 @20,000×12か月
	繰越金	0	0	
	合計	1,100,000	1,245,000	

支出の部	項目	前年度 (円)	本年度 (円)	説明
	会場費	65,200	50,000	レンタル会場費・ピアノレンタル
	講師謝礼費	362,000	450,000	講師料・ボランティア料・リハ交通費
	設備・修繕費	55,440	54,000	マット・養生テープ・ペーパーサート布
	教材費	20,000	20,000	楽譜・絵本
	製作材料費	111,250	200,000	紙・鈴・シール・フェルト・糊・テープ等
	交通費	120,000	200,000	ガソリン代・駐車場代
	機材費	147,970	80,000	会場レンタル機材
	事務・消耗費	131,780	140,000	PC用紙・PCインク・ファイル・ノート等
	雑費	86,360	51,000	お弁当・保険料・著作権料・通信費
支出合計	1,100,000	1,245,000		

